

つながる フォーラム

TIME TABLE

総合司会：
認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ
理事 渋谷 雅人 氏

12:15 開場

13:00 - 13:20

- 開催挨拶
- 来賓挨拶

13:20 - 14:20

● 第1部 記念講演

「子ども食堂と共に創る未来」

認定NPO法人
全国子ども食堂支援センター・むすびえ
公共政策アドバイザー

講師 湯浅 誠 氏

14:20 - 14:30 休憩

14:30 - 15:00 活動報告

一般社団法人 青空 代表理事 中村幸恵

15:00 - 15:30 講演

株式会社 平和堂 総務課長 西 政明 氏

株式会社 リハぶらす 代表 達川仁路 氏

敦賀市子育て政策課 課長 石丸 寛 氏

15:30 - 16:30

● 第2部 パネルディスカッション

ファシリテーター 湯浅 誠 氏

パネラー

- 西 政明 氏 (株式会社平和堂 総務課長)
- 達川 仁路 氏 (株式会社リハぶらす 代表)
- 石丸 寛 氏 (敦賀市子育て政策課 課長)
- 中村 幸恵 (一般社団法人 青空 代表理事)



認定NPO法人
全国子ども食堂支援センター・むすびえ
公共政策アドバイザー

湯浅 誠 氏

社会活動家。東京大学先端科学技術研究センター特任教授。経済同友会会員。認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ 公共政策アドバイザー。

1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得退学。1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から足掛け3年以内閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。

子ども家庭庁「子ども家庭審議会子どもの居場所部会」委員。
著書に、『つながり続ける 子ども食堂』(中央公論社、2021年)、『子どもが増えた! 人口増・税収増の自治体経営』(泉房穂氏との共著、光文社新書、2019年)、『なんとかする! 子どもの貧困』(角川新書、2017年)、『ヒーローを待たなくても世界は変わらない』(朝日新聞出版、2012年)、『反貧困』(岩波新書、2008年、第8回大佛次郎論壇賞、第14回平和・協同ジャーナリスト基金賞受賞) など多数。



認定NPO法人
全国子ども食堂支援センター・むすびえ 理事

渋谷 雅人 氏

1967年山形県生まれ。慶應大学法学部卒。住友商事にて鉄鋼製品のトレード・事業会社運営に従事。仙台勤務時代、子ども食堂にボランティアとして関わる。住友商事東北株式会社 取締役。2017年、早期退職。2019年ファンドレイジングスクールでの学び、出会いが契機となり、2020年5月から全国レガシーギフト協会にて国内の遺贈寄付の啓発推進に携わる。2020年10月からむすびえに参画。休眠預金活用事業のプログラムオフィサー、質向上プロジェクト(組織開発など)等のプロジェクトリーダー、伴走者を経て2022年6月に理事に就任。現在に至る。准認定ファンドレイザー。好きな言葉「When you want something, all the universe conspires in helping you to achieve it」



株式会社 平和堂 総務課長 西 政明 氏

1999年4月株式会社平和堂入社。滋賀県、富山県、大阪府での店舗勤務を経て、衣料品バイヤーとして勤務。2014年より本部総務課に人事異動し、2020年9月総務課長(現職)に。
「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」設立当初より滋賀県内の子ども食堂支援開始に携わる。2023年からは福井県内の子ども食堂への支援を皮切りに、滋賀県外へ支援の輪を広げている。



株式会社 リハぶらす 代表 達川仁路 氏

地元の市立病院リハビリテーション科で14年間の勤務を経て、デイサービス、訪問看護を運営する「株式会社リハぶらす」を設立。代表取締役社長として現在21年目に至る。自治体の健康教室講師などを行い、年間100回ほどの教室も開催した経験あり。「いのち輝く社会を創る」をモットーに、ケアやリハビリテーションが自然に行える街づくりが目標。理学療法士、ケアマネジャー、福祉住環境コーディネーター2級。2023年 多摩大学大学院経営情報研究科を卒業、MBAを獲得。まちづくり会社、合同会社フジオネ理事。子どものからだづくり、NPO JBスタジオ理事。



敦賀市子育て政策課 課長 石丸 寛 氏

平成9年度入庁。《主な所属》平成26、27年児童家庭課在籍。
第1期子ども・子育て支援事業計画策定に携わる。
新庁舎整備室長、ふるさと創生課長を経て、令和6年度より子育て政策課長。



一般社団法人 青空 代表理事 中村幸恵

2014年12月、食の月刊誌により「子どもの貧困・子どもの孤食・子ども食堂」の記事を読み、子ども食堂の活動を知る。同時期に敦賀市内にも困窮している子どもがいることを知り、この活動の必要性を感じ、大阪、滋賀の子ども食堂を視察。「地域の中で、子どもが困った時に困ったと言える人、場所があること」の必要性を切実に思い、2015年6月22日に子ども食堂青空を設立。第1回2015年9月16日から毎月2回の活動を続けている内に、子ども達の声から青空入学資金募金会、子どものつながるごはん事業を開始。2020年コロナ禍になり、子育て家庭の声からつがる子ども食堂ネットワーク(現在5団体で活動)を開始し、フードパントリー活動他、子ども食堂を広げる講演会、防災子ども食堂イベントを開催。同年地域の高齢者の声から津内町独居高齢者お弁当配付事業を開始。子ども達の声から2023年に青空学習会、2024年おふる入るう会を開始。大人も子どもも1人1人が大切な人間として生きていく価値を認め合い、育てていく場所として子ども食堂青空を継続している。
防災士・調理師・宅地建物取引士